

唐津市 ★★★★★★

# 議会だより

第69号 (令和2年8月1日)



2019 九州花火大会



過去の議会だよりを  
ご覧いただけます。

2020  
9月21日 開催予定

## 目次

- ・議案質疑 ..... P 2~P 4
- ・令和2年度6月一般会計補正予算 ..... P 5
- ・常任委員会審査報告 ..... P 6・P 7
- ・一般質問 ..... P 8~P14
- ・意見書(要旨) ..... P14
- ・4月臨時議会議案質疑・市民厚生委員会報告書... P15
- ・現地調査・政務活動費・編集後記 ..... P16

# 議案質疑

提出された24件の議案に対して各会派から11名の議員が質疑を行いました。要約して報告します。

## ●凡例

総務...総務部長、政策...政策部長、財務...財務部長  
 市民...市民部長、保健...保健福祉部長  
 農水...農林水産部長、経観...経済観光部長  
 未来...未来創生部長、都市...都市整備部長  
 ボ企...ポータル企業局長、教育...教育部長

## キャッシュレス決済の導入促進！

### ◎観光産業キャッシュレス決済促進事業費

#### 【概要】

新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」への対応のために必要なキャッシュレス決済の導入を促進するとともに、土産物店や体験型商品などの観光事業を市民の力で応援するため、利用者へのポイント還元を行う。

#### 質疑 事業の目的と目標値、

また数多くあるキャッシュレスのなかで今回選択した事業と理由は、

#### 経観 目的は現金の受け渡し

時の接触を少なくすることとキャッシュレス決済の促進を図ること。目標は新たに200店で導入とし、導入済み店舗とあわせ市内全体で5割以上を目指す。選択した事業は接触が無く決済ができるペイペイQRコードとした。

#### 質疑 ポイント還元額の上限は、

1人あたりの上限は1回では1000円相当額、1ヶ月では3000円相当額。なお予算額が1000万円に到達した時点をもって終了する。

#### 経観

レジ等の機器導入へ

#### 質疑

補助額の算定方法は、

#### 保健 全額、国庫補助金。

対象施設は放課後児童クラブが60か所。保育所・認定こども園・地域型保育事業所・認可外保育所が59施設。各施設の要望額調査を行い、必要とする保健衛生用品等の購入

の補助は。今回のシステムの導入では、店舗側で新たに

## 新型コロナウイルス感染症拡大防止策！

### ◎放課後児童健全育成環境改善等事業費 ◎保育環境改善等事業費

#### 【概要】

新型コロナウイルス感染症拡大防止のために放課後児童クラブ、保育所等において必要な保健衛生用品の整備に対し補助等を行う。

レジ等の機器導入を行う必要がないことから想定していない。



費を計上。

#### 質疑 購入対象範囲は、

子ども用マスク、職員用マスク、消毒用エタノール、体温計、空気清浄機、液体石鹸、うがい薬等。

#### 質疑 補助額の基準は児童

数に応じてか。

#### 保健

入所児童数に関係なく放課後児童クラブでは1か所当り、保育所等で1施設当り50万円以内。



補助額の差は必要とする衛生用品等の内容が違つたため。

**質疑** 補助等は以前に購入したのも認められるのか。  
**保健** 国の令和2年度の補

正予算の事業のため、令和2年4月1日以降のものから対象となる。ただし納品及び支払いまでを年度内に完了することが条件。

## 宿泊業・飲食業に続き 市内の他業種企業を応援！

### ◎中小企業・小規模企業者応援助成金

#### 【概要】

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により経営がひっ迫しながらも再起に向けて事業継続に努める中小企業・小規模企業者を応援するため、助成金を交付する。

**質疑** 前回の「観光産業持続化支援助成金」でも今回の応援助成金でも対象とならない事業者は。

**経観** 農林水産の生産者。また、各法令に基づく組

した。

**質疑** 周知方法や申請書類の改善は。

**総務** 周知方法は市の広報媒体をはじめ商工会議所や商工会、業界団体などを通じて実施。更には案内チラシの新聞折り込みを実施したい。提出書類の改善としては、現在受付中の「持続化支援助成金」と、今回の「応援助成金」の双方の申請を1枚の申請書で申請可能とする。また押印が必要となる書類は1枚とするなど簡略化を図る。



## テイクアウトで飲食店を支援！

### ◎「TAKE OUT からつ」支援補助金

#### 【概要】

新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」への対応を市民の力で応援するため、テイクアウト事業に取り組む飲食店の割引券発行に対して補助を行う。

②交付決定後に事業を実施。③事業終了後に実施報告書提出。報告の際には使用された割引券を添付して頂く。

**質疑** 広告支援は。

**経観** 市ホームページなどで周知を図っている。引き続き折り込みチラシによる告知などを実施していく。

**質疑** 補助対象者の数は。

**経観** 現在、市が運営している「TAKE OUT からつ」のWEBサイトの登録者数が5月31日現在で102軒となっていることから、今回の目標数は200店舗としている。

**質疑** 補助申請手続きから事業実施までの流れは。

**経観** まず①対象とする商品の商品名・販売額・割引券発行額を設定し申請。



## 緊急支援 花き栽培応援！

### ◎花き生産次期作支援助成金

#### 【概要】

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により需要が減退し、経営が圧迫されている花き生産者の営農継続を図るため、次期作に向けた活動を支援する。

花きの消費需要が落ち込み単価が半減。緊急支援として県単独事業が創設されたため市でも創設。

**質疑** 申請できる花き生産者の採択要件は。

**農水** 3月から8月までに対象品目を出荷販売され、次期作を行う農業者や農業者の組織する団体。

**質疑** 事業費対象となる花きの作付面積は。

**農水** 平成30年度の作付面積が基礎。面積は、施設花きが211a、露地花きが372a。

**質疑** 事業費の対象経費に

**農水** 卒業式等のイベントが軒並み自粛傾向となり、

**質疑** 花き生産や販売の現状及び事業創設の経緯については。



については。

**農水** 次期作における種子や苗、肥料代、農薬代、その他栽培に必要な資材費。

## 緊急支援 水産業応援！

### ◎水産物市場取引価格差支援補助金

#### 【概要】

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により魚介類の取引価格が下落し、経営が圧迫されている漁業者への支援を行うことで、漁業経営の安定及び市の水産業の持続を図る。

**質疑** 漁業者の現状は。

**農水** 高級な魚介類ほど、魚価の下落が著しく、漁家経営を圧迫している。

**質疑** 事業の内容は。

**農水** 市内の漁協の正組合員が本年6月及び7月に市場に出荷した魚種のつ

交付を予定。

**質疑** 国の交付金と重複して受けられるか。

**農水** 可能。

**質疑** スケジュールは。

**農水** 1次申請は7月下旬頃に受付し9月中に交付する計画。2次申請は10月下旬頃に受付し12月の

うもの。

**質疑** 補助のスケジュール

ち、20%以上単価が下落した全ての魚種を対象に、その市場取引価格の差額に対し、1/2の補助を行

**農水** 対象月の翌月末までに補助金申請、申請月の翌月末までに交付予定。



# 令和2年度6月一般会計補正予算

## 11億4,960万円を可決しました!

(第3号 8億3,996万3千円、第4号 3億963万7千円)

### 《予算総額 832億6,884万9千円》

#### ◎第3号 (6月2日、可決)



##### 【民生費】

- 生活困窮者自立支援事業費

729万6千円



##### 【商工費】

- 中小企業・小規模企業者応援補助成金
- 「TAKE OUTからつ」支援補助金
- タクシーニューサービス支援補助金

8億566万7千円  
2,000万円  
700万円

#### ◎第4号 (6月22日、可決)

##### 【総務費】

- 離島ヘリポート整備費
- コミュニティ事業助成金

1,524万3千円  
160万円



##### 【民生費】

- 国庫支出金等過年度分返還金
- 放課後児童健全育成環境改善等事業費
- 保育環境改善等事業費

787万3千円  
3,000万円  
2,604万9千円

##### 【衛生費】

- 空き家等対策事業費

1,760万円



##### 【農林水産業費】

- 花き生産次期作支援助成金
- 水産物市場取引価格差支援補助金

1,229万5千円  
2,393万6千円

##### 【商工費】

- 観光産業キャッシュレス決済促進事業費

1,220万円



##### 【土木費】

- 浜崎駅南北線外2路線道路改良費(継続費2年度分)
- 滝川桑原杉山線道路改良費

5,600万円  
3,995万8千円

##### 【消防費】

- 地域防災力向上促進事業費

70万円



##### 【教育費】

- 幼児教育環境改善等事業費
- 竹木場公民館移転改築事業費(継続費初年度分)

23万9千円  
1億1,723万1千円

## 総務教育委員会

## 常任委員会審査報告

◎幼児教育環境改善等事業費（唐津幼稚園）

**質疑** 全園児に対し一日一枚のマスク購入を予定されているが、園児は自宅からマスクは付けてこないのか。

**答弁** 使用見込みの上限で、園で汚れたりした場合の替えとして準備する。補助金なので、必要数だけ購入し年度末に実績値で請求する。

**質疑** 空気清浄機、体温計については。  
**答弁** 開口部が多く風の流れが作りやすいので空気清浄機は必要ない。体温計は必要数確保出来ている。

**質疑** 他の幼稚園と一体発注が可能な制度だが、一体発注しない理由は。  
**答弁** 他の園の方が直接県に申請されていた為、一体発注はしなかった。

◎離島へリポート整備費

**質疑** 離着陸可能なヘリコプターは。  
**答弁** 乗員12名の自衛隊機を想定。

**質疑** 航空法の基準を満たした整備を行うために変更された内容は。  
**答弁** 高島、神集島について設置場所を変更した。7島共通でヘリポートの仕上をコンクリート舗装とした。

**質疑** 高島については私有地で、10筆で地権者が32人との事だが、工期がタイトな中、用地の確保については。  
**答弁** 10筆について交渉する相手方がいるところまでは確認済。議決後速やかに鋭意交渉していく。

**質疑** 工事費に大きな開きがあるが。  
**答弁** 航空法を満足する地盤耐力を確保する点と、港から予定地までの距離の違いで工事費に差が出ている。

**質疑** 工期がタイトであるので、設計完了した場所から随時工事発注すべきでは。  
**答弁** 分割して発注し、工期短縮すること

とは可能である。  
**質疑** 4島には既存のヘリポートがあるが、新設した後の考え方は。  
**答弁** 今回の、原子力防護施設の近くに整備するヘリポートが主力となる。既存ヘリポートについては、構築物ではなく、危険性もないので、撤去などは考えていない。

◎地域防災力向上促進事業費

**質疑** 平成29年から3年間採択されていないが、審査の状況は。  
**答弁** 柳瀬地区は平成29年から申請を行って今回採択された。年1件県へ申請しているが採択されなかった。

◎高規格救急自動車購入契約締結

**質疑** 落札率約8割だが、前回までは9割を超えていた。積算の方法を変更したのか。  
**答弁** 積算方法は同じだが、入札による競争性が働いたものと思われる。

**質疑** 以前ヘッドライトの形式で問題になったが現在は。  
**答弁** 複数の自動車メーカーで対応出来るようになった。

◎令和2年唐津市一般会計補正予算専決処分の承認について

**質疑** 一人につき10万円の特別定額給付金については、給付率が伸びて順調と聞いている。更なる給付率アップを目指すには。  
**答弁** 郵便の返戻数が250件ほどあったが、調査の結果53件まで下がった。今後、勸奨の通知、行政放送、市報などでの広報と併せ、行政連絡員や個別に問い合わせを行い100%を目指す。

《現地調査》

・唐津幼稚園（西城内）

・竹木場公民館（竹木場）

## 産業経済委員会

## 常任委員会審査報告

◎コミュニティ事業助成金

**質疑** 事業の採択基準は。  
**答弁** 地域のコミュニティ活動の充実強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与することを目的とした事業に対して助成する。

**質疑** 椅子50脚、テーブル14脚の購入であるが、補助額が160万円と大きいが。  
**答弁** 高齢者が多いので軽量化され、扱いやすいものとされた。見積もりも2者からとられている。

**質疑** こうした助成は、原則自助努力で整備し、不足分を、公助・共助と考える。制度設計を見直す必要があるのでは。  
**答弁** 次回に併せて内部で検討したい。

◎観光産業キャッシュレス決済促進事業費

**質疑** この事業は基本的に何を求めているのか。  
**答弁** 受け入れ環境としてキャッシュレス化の推進を求めている。

**質疑** ポイント還元事業だが、観光客への還元なのか。  
**答弁** 市民へポイントを還元し市民の利用促進を図り、店舗のキャッシュレス化の

体制整備を進める。  
**質疑** 費目が観光費であり、観光客への還元ではないのか。  
**答弁** キャッシュレス化の基盤を強化・促進することで、コロナ回復期に観光客に対してのキャッシュレス対応が、スムーズにできる様になることを想定している。

◎水産物市場取引価格差支援補助金

**質疑** 取引価格差が前年度と比較して20%以上の減が対象だが、なぜ対象月を6、7月としたのか。  
**答弁** 4、5月に燃油の半額補填をしたので、次の月からの6、7月を対象とした。

**質疑** 6、7月は前年度と比較しても取引価格の上下が予測できないのでは。  
**答弁** 取引価格は、直ぐには通常に戻らないと判断した。漁業者が、持続的に漁業が出来るように6、7月を対象とした。

《現地調査》

・迫頭ため池災害復旧工事現場（宇木）

・和多田用尺公民館（和多田用尺）

## 都市整備委員会

◎浜崎駅南北線外2路線改良費

【質疑】 補正の工事概要は。

【答弁】 駅南側のアークセブス道路や駅前広場の舗装工事などを予定している。

【質疑】 令和2年度が約7億8千万の増額となったが、工期内に完了できるのか。

【答弁】 当初の予定どおり令和3年度に完成予定。

【質疑】 令和3年度の工事内容は。

【答弁】 駅南側のトイレ、シエルト、駐輪場の整備を実施予定。

◎滝川桑原線道路改良費

【質疑】 補正の内容は。

【答弁】 令和2年度の整備予定140m区間内の約120mの切土、のり面整形および舗装工事を予定。

◎緑越事業

【質疑】 多額の費用を繰り越している。その理由は。

【答弁】 交通規制による地元調整や用地取得の難航、工事隣接地権者の掘削などの施工影響範囲の同意難航、悪天候や支障物の移転待ちなどにより繰越を行ったもの。

【質疑】 ことを守る事業は、繰り越す事業ではないと思うが。

【答弁】 令和元年12月に未就学児移動経路の安全に係る補正予算が国会で成立したことから、唐津市でも令和2年3月の議会に繰越事業として、未就学児移動経路対策の事業費を計上していた。

◎令和2年度唐津市下水道事業会計補正予算

【質疑】 事業の全体計画は。

【答弁】 平成8年に供用を開始した後川内地区における農業集落排水について、老朽化した処理場及びマンホールポンプ場の長寿命化を図るもの。総事業費1億5108万7千円。事業期間は平成29年度から令和4年度まで。

【質疑】 補正の内容は。

【答弁】 2号マンホールポンプ取替、2号マンホールポンプ制御盤取替、4号マンホールポンプ取替、後川内浄水センター流量計の取替。

【質疑】 今後の計画は。

【答弁】 後川内、相賀、七山中央、志気、竹木場、湊、天川、行合野を予定している。

《現地調査》

・市道滝川桑原杉山線（七山）  
・浜崎駅南北線（浜玉町）

《現地調査》

・市道滝川桑原杉山線（七山）  
・浜崎駅南北線（浜玉町）

## 常任委員会審査報告

## 市民厚生委員会

◎空き家対策事業費

【質疑】 事業概要は。

【答弁】 空き家対策計画の策定及び空き家に関する諸施策の基礎資料とすることを目的に、調査会社に委託し、市内全域の空き家に対して現地調査を実施。実態を把握するとともに、所有者への意向調査を行いデータベースを作成する。

【質疑】 スケジュールは。

【答弁】 今年3月より空家等対策協議会の設置と令和3年2月までに空き家実態調査を完了。その後、令和3年度に空き家対策計画の作成を予定。

◎議案第93号令和2年度唐津市国民健康保険特別会計補正予算

【質疑】 傷病手当金の支給対象者は。

【答弁】 国民健康保険の被保険者で、給与等の支払を受けている方のうち、新型コロナウイルス感染症に感染した場合、または発熱の症状があり、感染が疑われた場合に、療養のために労務に服することが出来ない方を対象。今回は、個人事業主の方は対象外である。

【質疑】 申請方法は。

【答弁】 郵送及び直接市役所でも受け付ける。

◎議案第98号唐津市税条例等の一部を改正する条例制定について

【質疑】 固定資産の登記上の所有者が死亡した場合、現に使用している者を課税上の所有者とみなし、課税できるとあるが、実際困難では。

【答弁】 使用者に丁寧な制度の説明を行い、処理を進めたい。

【質疑】 使用者の固定資産税滞納処分とは。

【答弁】 固定資産は、登記上の所有者ではなく差押えはできないが、固定資産以外の財産について差押え等の対応をする。

◎放課後児童健全育成環境改善等事業費・保育環境改善等事業費

【質疑】 予算額の根拠は。

【答弁】 1施設当たり上限額50万円であり、各施設ごとの所要額調査及び要望額調査を行い積算した。

【質疑】 今回の要望で十分なのか。

【答弁】 十分とは言えないが、上限額50万円の範囲内で購入していた。

【質疑】 購入方法は。

【答弁】 市で一括購入もできたが、今回は園の希望を重視し、それぞれの園で購入することを選択した。

《現地調査》

・空き家（元旗町・鏡）  
・リョーユー幼稚園（和多田先石）

《現地調査》

・リョーユー幼稚園（和多田先石）

# 一

# 般

# 質

# 問

6月定例会の一般質問は、6月10日、11日、12日、15日の4日間行われ、18名の議員が登壇しました。

### 市民の声を代弁する 一般質問の掲載について

一般質問の記事は、決められた文字数のなかで、議員本人が質問・答弁の原稿を提出し、その内容に相違がないときは原則として原文のまま掲載をしています。質問の文章を多くしたり、答弁を詳しく表現するかは各議員の判断としています。

### ●凡例

総務...総務部長、政策...政策部長、財務...財務部長  
市民...市民部長、保健...保健福祉部長  
農水...農林水産部長、経観...経済観光部長  
未来...未来創生部長、都市...都市整備部長  
ボ企...ポータル企業局長、教育...教育部長



宮本悦子  
(公明党)

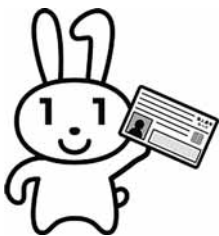
新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の影響について

**質問** 保育所の自粛や学校休校中の子育て世代における家庭への影響は。  
**未来** 母親が仕事を休む家庭が多い。男女が共に仕事と家庭を両立出来る社会実現のため、男女共同参画意識の醸成と働き方改革に向けた企業に対する意識啓発等取り組む。  
**質問** 三密を防げないなか、奮闘している保育士や放課後児童クラブ支援員に慰労金支給の考えは。  
**保健** 今後、検討していかなくてはならないと考えている。

**質問** 保育所や学校等の自粛要請と同時に、企業に対し、子育て世代への配慮をお願いする必要があるのではないか。  
**市長** 万が一、緊急事態となった場合、事業者の方々へ協力の呼びかけも行って参りたい。  
マイナンバーカード活用について

**質問** 9月実施予定のマイナンバー事業内容は。  
**政策** マイナンバーカードの本人確認機能を使い、国のシステム上に国民一人一人が、D登録を行い、キャッシュレス決済サービスによるチャージや買い物を行うと25%分のポイントが付与されるもの。令和2年9月から令和3年3月まで、2万円分のポイントチャージやキャッシュレス購入で使った額の25%最大5千円分のポイントがもらえる。  
**女性の健康保持について**

**質問** 子宮頸がんにかかると女性が年々増加傾向にあるのは、予防ワクチン接種を知らない人が増えているのでは。  
**保健** 予防接種の対象者に総合的な情報を本人及び家族へしっかりと周知する方法を検討する。



山下壽次  
(清風会)

営農継続の支援について  
**質問** 令和2年の農産品の販売状況は。

**農水** J Aからつの令和2年の2月から4月の取扱額は約70億4500万円。前年度に対し約6億9200万円、8.9%の減。  
**質問** お茶の販売状況は。  
**農水** カブセ茶の平均単価が前年度比で84%。高級品の販売減少などで先行きが不安な状況。  
**質問** たまねぎの販売と農家の経営状況は。  
**農水** 3月が118円で過去3年間の平均単価より50円安。4月は59円まで下落、半年の半値。5月は30円台で推移。55円以下の単価では農家手取りは赤字。たまねぎ農家の経営は非常に厳しい状況。

**質問** 花・肥育牛の状況は。  
**農水** 花の市況単価は今年の5割安。和牛枝肉は前年同月で700円安で30%の下落。  
**質問** 市の次期作支援は。  
**農水** 農業産地として非

常に重要。営農継続を応援する施策の展開を図りたい。  
**域内需要の喚起について**

**質問** 市内の経済状況は。  
**経観** 新型コロナウイルス感染症により、幅広い業種に売上減等の影響が広がっている。  
**質問** 唐津市独自の需要喚起は。  
**経観** 国の動向や域内の経済状況を注視し、市独自の支援策を検討したい。  
**質問** 市民生活を守るには、コロナ不況からの脱却が必要。市長の見解は。  
**市長** 市内経済の回復には時間が必要。「新しい生活様式」への対応など状況に応じ、的確な施策展開が必要。また、営農継続の支援や域内需要の喚起も大きな課題。課題解決に向け、自ら先頭に立ち尽力する。







伊藤 一之  
(社民党)

新型コロナウイルス感染症対策の課題について

**質問** 感染症対策のため市の職員の業務、配置などの対応は。

**総務** 職員の配置は、各種施策を所管する課への兼務辞令の発令や、他の部局に対する応援要請で対応した。

**質問** 感染防止や給付金業務で市職員の業務が膨大になっているが、時間外勤務の状況は。

**総務** 感染症対策本部運営の保健医療課が前年比1.6倍、特別定額給付所管の総務課が前年比2.5倍、助成金等所管の観光、商工振興課が前年比2.3倍の時間外勤務となっている。

**質問** 今回を教訓に、業務の繁忙な部署、余裕のある部署との連携をルーラル化すべきではないか。  
**総務** 所管部だけでは対応できない業務が発生した場合には、余裕のある部署からの応援など、効果的な連携が図れるよう取り組む。

玄海原発等に関わる問題について

**質問** トリチウム放出量の算定ミスの概要は。

**総務** 玄海原発の施設からのトリチウム放出量が過少に評価された人為ミスによるもの。九州電力に猛省と再発防止の徹底を求めた。

子どもの貧困対策について

**質問** これまでの子どもの貧困対策の取り組みと子供の環境調査の結果をどう捉えているのか。

**政策** 子どもの貧困解消に向けて取り組み、「子ども未来室」を設置した。本市の全ての子どもが健康やかに成長できるように、効果的な施策を講じる必要があると捉えている。



原 雄一郎  
(志政会)

商品販売用サイトを構築する際の補助について

**質問** 新型コロナウイルス蔓延による影響は。

**経観** 昨年同月と比べると、宿泊業は3月が7割減少、4月が8割以上の減少、5月が宿泊施設によつては売り上げがゼロのところもある。飲食業は3月が7割減少、4月以降も厳しい状況。商業は2月～5月が平均21%減少の見込み。

**質問** 市民向けの販売補助など、域内消費喚起策だけでは限界がある。外貨を稼ぐ攻めの施策として商品を全国販売する通販の仕組み、いわゆるECサイトの構築等が急務では。

**経観** 既存のビジネスモデルからの転換は必要不可欠。ECサイト等の非対面型ビジネスモデルへの積極参入を進めていくべきだと考えている。  
**質問** ECサイトの構築に必要な「研修費」「サイト構築費」または「登録費」、更には「撮影費」を補助すべきでは。



「観光地経営戦略プラン」の見直しについて

**質問** 「観光客数」「消費単価」「域内循環率」の3要素がないと観光によって得た利益が、市民全体への経済波及効果となっていないかが図れない。計画に入れるべきでは。

**経観** 見直したい。  
**質問** 3要素のデータを正確に、また継続的に計測すべきでは。

**経観** 手法を検討し実施したい。

**質問** 計画を見直し、市全体で観光を盛り上げる為の機運を作るべきでは。  
**市長** 見直しを加えながら、地域経済をけん引する観光産業へと成長させることを目標に「観光力」を高めていきたい。

「スポーツ振興で唐津を元気にX」について

**質問** コロナ拡大期における市内スポーツ施設の開館状況と、スポーツ事業への影響は。

**未来** 小・中・高校生の利用の自粛を呼びかけ4月8日から15日まで利用者を唐津市民に制限。6月1日に全てのスポーツ施設の制限を解除。市主催の大会も中止。市主催以外にも3月以降から現在まですべての大会が中止又は延期。今年度の奨励金の支出はなく、合宿補助金等も申請なし。

**質問** セルビアとの関係や来年度に向けた計画は。  
**未来** 両国の状況が落ち着いたら、延期となっている現地視察やキャンプ詳細を協議再開予定。

**質問** 唐津レオブラックスとの取り組みは。  
**未来** 広報周知だけではなく何らかの形でバックアップし窮地を支えるよう検討したい。クラウドファンディングも、ホームページや行政放送において市民の皆様へ周知できるかぎり応援する。



青木 茂  
(1期)  
(志政会)

「ムページ」や行政放送において市民の皆様へ周知できるかぎり応援する。

**質問** アフターコロナ、ウイズコロナにおいて、どのようにスポーツ振興を考えるか。  
**未来** スポーツ活動の再開に向けて、ウイルスと正しく向き合い感染予防に努める。

**質問** 地域との交流に対する助成金は。  
**未来** 平成28年度に補助額を増額している。当面は現行制度のまま運用。

**質問** 松浦河畔公園のスケートボード場は増設整備できないのか。  
**都市** 自然に親しむ安らぎの空間を市民に提供する公園として整備を目指し、「松浦河畔公園」と「ポートレースからつ」をひとつとしたパーク化が必要と考える。





伊藤 泰彦  
(新生会)

唐津市立の小中学校等について

**質問** 市内の小中学校のプールは、年間平均30日ほどしか利用していない。稼働率が極めて低い市民プールの活用や民間の施設を利用する方法があると思うがどう考えているのか。

**教育** 市民プールの活用は、経費削減の面において有効な手段である。今後、市民プールの利用や民間施設へ委託する方法を含め、効率的・効果的な方法を検討したい。

**質問** 学校統廃合のスケジュールは。  
**教育** 地元において一定の合意形成が整った後に、保護者、地元、行政、学校関係者で構成する「学校統廃合準備委員会」を設置。学校名等が決定した段階で「開校準備委員会」に移行する。統廃合には、概ね地元同意から2〜3年程度要する。

**質問** 統廃合を検討する基準について。

**教育** 複式学級や1学年1学級になれば、統合検討対象校となる。

**質問** 現在、統合検討対象校は何校なのか。

**教育** 東唐津小、竹木場小、大良小、平原小、伊岐佐小、切木小、玉島小、蔵木小、巻木小の9小学校を統合検討対象校としている。

**質問** 学校統合における小中併設校の検討として、規模が小さく、地理的にも近い、蔵木小、巻木小と蔵木中の統合や、湊小と湊中の統合については、どう考えているのか。

**教育** 蔵木小、巻木小については、蔵木中学校と統合すべきとの意見が多い。湊小と湊中については、統合に向けての具体的な説明会は実施していない。



石崎 俊治  
(志政会)

介護について

**質問** 第七期介護保険計画は今年度で終わるが、次期計画の策定についての考え方は。

**保健** 第七期で残された課題と、近い将来を見据えた地域共生の包括的な支援体制と中長期的な人口構造の変化を見通した計画の策定をしていきたい。

**質問** 介護従事者の待遇の改善の現状は。

**保健** 昨年も報酬の改定は行われたが、実際の賃金体系は、各事業所の賃金規定によるものになるが、待遇改善はされていると考える。

**質問** 介護関係の施設についても今後、感染症対策が必要では。

**保健** 今後、社会福祉関係の施設にも防護服やマスク等を確保していただくと共に、市においても備蓄量を増やし、介護関係施設でも必要性に応じ迅速に対応出来るようにしたい。

農業について

**質問** コロナ感染による農業への影響をどう予測し、どういった対応を考えているのか。

**農水** 花きや玉ねぎだけでなく今後多くの品目への影響が出てくる可能性があるがあるので、農家や関係組織等から十分な情報の収集に努め、市場の動向等も把握し、国・県の支援を含め、より効果的な支援策を検討する。

**新工ネについて**  
**質問** 市の洋上風力への取り組みは。

**政策** 関係者と十分協議しながら、地域経済への活性化につながる事なので、県と共に積極的に取り組んでいきたい。



花き栽培



進藤 健介  
(志政会)

円滑な業務遂行について

**質問** 市長就任直後の発言「補助金の見直し」は着手しているのか、その後の取り組み状況は。

**政策** 平成30年度「補助金の見直し方針」を作成。令和元年度から見直しに着手し、令和2年度予算の一部反映した。残りについては今年度中に方針を決定したい。

**質問** 施設使用料金等の見直しについてはどうか。

**政策** 令和2年度に全施設の使用料の洗い出しを行い、令和3年度に全使用料の適正な料金設定の方針を決定したい。

**質問** 監査委員から同じ指摘が繰り返されている。原因はどこにあるのか。

**政策** 人事異動等により指摘事項の引継ぎが適正になっていない、また、指摘に対する意識が薄いことが原因と考えられる。

**質問** 各部長、副市長が引継事項、指摘事項を管理していくべきでは。  
**政策** 昨年度より年2回、

各部、市民センターの懸案事項を副市長協議で共有し、進捗確認を行っている。さらに実行性があるものに努める。

**質問** 第三セクターに対する市の確認、関りは。

**政策** 副市長、担当部長等が株主総会等に出席し、決算書等により運営状況等の確認を行っている。

**質問** 第三セクターの運営状況等統括して管理する部署はあるのか。

**政策** 現在、全体的な管理を行う部署はないが、今後、方針を定め、管理監督を行っていきたい。





酒井 幸盛  
(展望会)

市長の政治姿勢とコロナウイルス対策の政策について

**質問** 今回コロナで、唐津市の経済を維持するため、緊急施策を実施されているが、これらは期間限定のカンフル剤的なものであり、通年続けるものではないと考えている。一時的に巨額を入れるとなると、後から響いてくる。今後の見通しをどうみているのか。  
**財務** 令和3年度以降については、新型コロナウイルスの影響により、今回、モーターボート競走事業収入を5億円前倒しして、予定外の緊急対策2次分に活用しているの

のためには財源の確保が必要である。今まで、私は何度も、唐津市の財政について質問をしてきた。私は、コロナ対策を優先すべきで、投資的経費については、今は立ち止まって考えるべき時と考えている。不要不急の事業は中止、または延期し、その予算をコロナ対策の財源に充てるべきと思うが、市長、今後のコロナ対策に対して、どのようにリーダーシップを発揮していくつもりか。

**市長** 新たな財源確保に努めるとともに、真に必要なものをしっかりと判断し、財政計画の大型事業の調整、優先度の見直しが必要となっているので、行財政改革を進めていきたい。



唐津市議会議場



白水 敬一  
(公明党)

新型コロナウイルス禍の影響と対策について

**質問** 唐津市の観光・消費拡大対策は。

**経観** 国は1・7兆円で観光対策、県も7月から旅行クーポン等。唐津市の周遊促進につなげる情報発信の強化を図る。

**質問** 避難所の感染症対策はどうしていくのか。

**総務** 4月に内閣府から感染症対応の通達、県からも指針が示され、唐津市もマニュアルを策定。マスク・消毒薬・フェイ

スシールド等を39の避難所に配布。国の支援で段ボールベット・パーティションの整備を図る。

**質問** コロナ禍での学校行事の開催や暑さ対策は。

**教育** エアコン設置の小学校は22校、未整備の29校にはクールネックの配布や午前中授業や体操服での登校で対応。運動会、文化祭、修学旅行は出来る限り開催する。

障がい者の就労支援について

**質問** 障がい者の推移と第5期自立支援プランの目標と実績は。

**保健** 身体障がい者は6476人で168人減少、療育手帳は44人増加、精神障がい者は113人増加。障がい者の一般就労に向けた基盤づくりの為に関係機関との連携を強め

目標の達成に努めていく。

**質問** 就労継続支援A型B型の現状と支援策は。

**保健** A型は2事業所74人、B型は17事業所393人。相談支援センターが情報を収集し提供や周知に努めていく。

**質問** 4月設置の障がい者就労・生活支援センターの現状と支援策は。

**保健** 県に4か所、唐津玄海・伊万里・有田圏域地域の障がい者雇用促進のためにサポートする。



福島 尚美  
(泰推海)

安心して住めるまちづくりにについて

**質問** 地域福祉において福祉入浴施設の役割・効果をどう考えるか。

**保健** 地域住民の健康と福祉の増進及び交流の場を提供するために設置。総合計画に掲げる基本目標「生涯を通じてこころよく暮らせるまちづくり」の推進に寄与している。

**質問** 社会福祉協議会委託の地域福祉事業で「天徳の湯」の利用は。

**保健** 「介護予防教室」を実施。送迎あり。平成30年度の「天徳の湯」の利用は36回、405人。

**質問** 相知地区の地域包括支援センターの体制は。

**保健** 相知市民センター内に唐津市地域包括支援相知サブセンターを設置。相知、厳木、北波多地区を担当。介護支援専門員を5名配置している。

**質問** 「天徳の湯」は、年間9万人ほどが自家用車やバスで利用されている。高齢だが介護サービスの

利用なく生活されている人もいる。施設がなくなると困る人が出ることが予想され、実態調査が必要ではないか。

**保健** 市の方針として決定する前に、地元住民との意見交換の場を設ける。

**質問** 将来人口推計とまちづくりについては、農地の宅地化が豪雨災害時のハザードマップに与える影響は。

**総務** マップには浸水が想定される区域と水深を示してある。実際の地域の状況確認など、市民の皆様は日頃からの備えをお願いしている。

**質問** 将来の災害予防、交通安全確保のためのルールづくりをすべきでは。

**都市** 検討したい。

＜その他の質問＞  
◎パートナーシップ制度について



防災マップ



林 正樹  
(展望会)

コロナウイルスの影響について

【質問】今回世界中でコロナウイルスが蔓延して、自宅に極力いるように不要・不急の外出をひかえて自粛して生活するようにとの事で当面の費用として一人当たり10万円、また持続化給付金、家賃補償等を支援すると言われているが、これで市民の不安が解消できると思われるのか。市長はどのような対応をしようとしているのか。

緊急対策各種政策を打ち出した。

【質問】今から梅雨に入る。いつ自然災害が起こるか分からない。コロナと災害が重なると大変な事になると思われる。市長は市民の生命・財産を守る事が仕事と思うが現在の財務体質で市民を守ることが出来ると考えているのか。また、財務体質の強化についてどう考えるのか。

【財務】地方自治体の健全な財政運営は極めて重要であると、認識している。持続可能な財政運営、経常経費の削減、市債残高（純借入残高）の適正管理に一層努める。



山下正雄  
(志政会)

インターネット環境について

【質問】市のオンライン学習に対する取組は。

【教育長】児童・生徒1人1台の端末が整備され、デジタル教科書が導入される令和6年までにはICT環境のハード等の整備を進めたい。

【質問】市の遠隔診療の方向性は。

【保健】今後、医療サービスの質・量の低下が懸念され、離島診療所と連携した遠隔診療を視野に入れた診療体制の構築を目指したい。

【質問】市内のテレワークの状況は。

【総務】把握できていない。国は働き方改革の実現の切り札となる働き方として推進している。市のシステム環境整備が重要である。

【質問】移住・定住や学生の地元就職における変化の実態は。

【未来】地方で生活したいと考える人は増加している。

【質問】市内の事業者のキャッシュレスに対応できる店舗と今後の市の方針は。

る。高速大容量のネット環境は必要不可欠な重要条件である。

【質問】国の2次補正で情報基盤整備の予算が約500億円が計上されたが、【政策】まだ、正確な情報はつかんでいない。

【質問】財政計画にはインターネット環境整備は計上されていないが。

【財務】12月の見直し時に優先度を見直す。

【質問】市長の考え方は。

【市長】重要性は日々増している。さらに真剣に取り組む、地元テレビ事業者や大手民間通信事業者と相談し、色々な手法を考えている。早期に実現できるように行動している。



古藤宏治  
(清風会)

中山間地の道路管理について

【質問】市道の路線数と延長については。

【都市】合計2578路線、実延長1441km。

【質問】側溝の維持管理の状況については。

【都市】側溝清掃については主に道路環境パトロール室作業班で直接清掃、一部を業者に委託。

【質問】道路の草刈り作業等については。

【都市】主に道路環境パトロール室作業班による直接管理、一部を地元委託。今後地元と連携し、協力を受けながら維持管理に努める。

【質問】側溝清掃も地元委託できるのか。

【都市】契約辞退が危惧される。また、傷害及び賠償保険も研究・検討が必要。

【質問】道路改良について

【質問】市道東山田線の道路改良の地元からの要望書の内容については。

【都市】3地区合同（横田

上・山田・野田）の区長からで、児童の通学路及び主要な生活道路であり、斜面からの倒木・落石等が頻繁にあり、急カーブで見通しが悪く、事故が多いので早急に対策工事をして頂きたいという内容。

【質問】落石対策を含んだ道路の拡幅工事はできないか。

【都市】西九州道路の橋脚や県河川横田川に隣接し、特別養護老人ホーム浜玉荘へつながる橋梁もある区間であるため、国・県などの公共機関との協議が必要。また、大掛かりな斜面工事と併せて、河川改良工事も必要となるため、まずは国・県への聞き取り調査を行い、事業の可能性について、判断したい。



市道東山田線



中川 幸次  
(公明党)

ICTの活用によるまちづくりについて

**質問** 庁内におけるキャッシュレス化の取組は。

**政策** 国は今年度29自治体のモニター自治体を募集・選定を行い、ホームページに取組み概要等を公表している。現在、唐津城天守閣においてキャッシュレスを行っている。

今後、公共施設に加えて、住民票や税証明など市役所の窓口においても導入に向けて検討する。

**質問** 窓口へ行かなくても済む電子申請の取組は。

**政策** 令和元年5月31日公布された、いわゆるデジタル手続法により、行政手続きにおけるオンライン実施が原則化され、地方公共団体は努力義務とされた。本市は、新庁舎の建設にあわせ、マイナンバーカードを利用することで、窓口において申請書を記入することなく各種証明書を取得できる総合窓口システム導入を検討している。また、

コンビニでの住民票や印鑑登録証明書等の交付の検討を進めているが、電子申請についても具体的な検討を始める。

**質問** RPA（業務の自動化）導入等による業務改革の取組は。

**政策** 令和元年12月に株式会社佐賀銀行と共同でRPAの実証実験を行い削減効果のある業務もあることが確認された。一方で、職員の育成や体制の整備などの課題があり本格導入の可否も含めて検討する。

**質問** 学校におけるオンライン学習の環境整備は。

**教育長** どのような形が本市の児童生徒にとって有効なものであるか、既存のインターネットの環境の中で何ができるのかを考えることを含めて、検討する。



浦田 関夫  
(日本共産党)

漁港管理のありかたについて

**質問** 「湊浜漁港に無許可船が係留」と新聞報道がされた。昨年12月、私の質問に農林水産部長は、「厳しい態度で対策を講じる」と答弁していたが、

**市長** 漁港管理は不十分と認識する。不法係留とはいえ所有権の問題もあり、対応に苦慮している。

**質問** 無許可船は何隻か。

**農水** 不法係留船は36隻その内所有者不明7隻。無許可船のすべてが湊浜漁港にある。

**質問** 唐津の海は素晴らしいと定評がある。多くの方が唐津へ来てもらうにはどんな方策があるか。  
**市長** 漁港管理が健全になるよう関係部署に徹底を指示した。

加齢に伴う難聴対策について

**質問** 高齢の難聴者が増加傾向。難聴が認知症に繋がるといわれているが、

**保健** 介護保険認定審査では、42%が軽中度の難

聴者。  
**質問** 補聴器に助成する自治体が増えているが、  
**市長** 補聴器の助成は、介護サービスの給付対象になっていない。認知症などの予防にもなり国で検討されている。

新型コロナウイルス感染症対策について  
**質問** 夏休みが縮小され授業がおこなわれる。暑さ対策は大丈夫か。  
**教育** 最も高かった温度は36度を西唐津小学校の教室で、平成29年の7月19日に記録された。エアコンの設置がない児童生徒にはクールネットを配布する。

**質問** 統合対象校の7校には計画がない。教育環境において不公平では。  
**教育** 暑さは、学校の条件によって違う。学校ごとに工夫して実施する。



湊浜漁港に係留されている放置船



江里 孝男  
(志政会)

温泉施設について

**質問** 天徳の湯の概要は。  
**保健** 平成11年5月完成で利用者は、令和元年度で9万1677人である。

**質問** 9月中止、民間移譲となぜ報道がされたか。  
**保健** 市民厚生委員会政策調整会議の審議内容について報告をしたため。

**質問** 説明会前に新聞報道があった。どう思うか。  
**保健** 部内協議の考察、検討が不十分な部分もあった。地元や利用者に混乱を招いて申し訳ない。

**質問** 住民説明会はなぜ遅れたのか。  
**保健** 新型コロナウイルス又感染症拡大のため開催できなかった。

**質問** どのような意見がでたのか。  
**保健** 市民に先に説明が欲しかった、存続してほしい、9月では性急すぎる、説明会を再度開催してほしい、等が出た。

**質問** 市の方針を決める前に説明会を開くのか。  
**保健** 意見交換の場を設

け、意見を伺う。  
**質問** 市民厚生委員会に出された資料によると22日以降関係各課との協議、その後政策調整会議となっているが30日には政策調整会議を開催され決定されている。8日間で大事なことを決定されている。中止、民間移譲前提で進めたのでは。

**保健** 3月段階から部内関係課協議を進めていた。  
**質問** 市長は公約で住民との対話を強調されている。今回については住民無視との意見があるがどう思っているのか。

**市長** 天徳の湯に関しては、地元に見解や指定管理者の意向を踏まえ、充分検討するように指示した。市、住民にとってより良い選択ができるように検討し市政戦略会議において決定したい。



おうち温泉天徳の湯



宮崎 卓  
(清風会)

堆肥センターの再編整備について

【質問】畜産の現状と家畜排せつ物の発生量は。

【農水】畜産の販売高は133億円、JAからつ農産品の45%を占める。また、酪農、繁殖・肥育牛、養豚の排せつ物は約25万3千トンと推計される。

【質問】家畜排せつ物利用の現状と課題は。

【農水】耕種農家との連携が不足。良質堆肥の生産と環境に配慮した取組が大事。

【質問】肥育牛農家の堆肥処理状況は。

【農水】管内に4か所の堆肥センターを有し、4割を処理。6割が自己処理。農家には大きな負担。

【質問】堆肥と有機農業は。

【農水】肥料成分や有機物を含む貴重な資源。農地への還元が大事。

【質問】堆肥の広域流通は。

【農水】広域での一体化と流通体制の確立が急務。

【質問】エネルギー利用は。

【農水】原料確保、建設コ

スト等種々の問題がある。

【質問】堆肥センターの機能強化や再編整備は。

【農水】農家とJAの合意形成が急務。市としても支援する。建設組織作りが必要と考える。唐津地区の藻場の現状と対策について

【質問】調査等は。

【農水】10年おき調査。3か所で広範囲磯焼確認。

【質問】主な原因は。

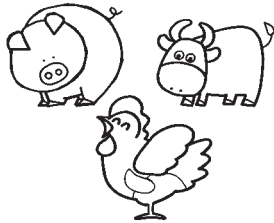
【農水】海流の変化、水温の上昇、魚類の食害など。

【質問】鎮西地区離島の藻場造成の取組は。

【農水】毎年「海藻類の増殖礁」の整備等を実施。支援交付金を活用した自然石投入事業も実施。

【質問】松島周辺では藻類へのアイゴの食害が甚大。この対策は。

【農水】島民と共に取組、藻場再生を図りたい。



## 意見書(要旨)

市議会では、権限を持っている行政機関に意見書として提出し、解決を求めるために議会としての意思を表明しています。

### ■ 新型コロナウイルス対策に対し更なる支援を求める意見書

- 2 新型コロナウイルス終息に向け長期化が予想される状況から、国の責任において技術的、人的支援を含め、安心して医療が提供できる体制を構築すること。
- 3 終息後、疲弊した地域経済を早期に立て直し、力強く復興を果たすための経済対策についても、早い段階で打ち出すこと。

### ■ 離島におけるごみ処理に要する費用等につき更なる財政支援を求める意見書

- 2 ごみ収集車を運搬船により海上輸送し島外に搬出しなければならないなど海上輸送費用が財政的な負担となっている自治体に対し、地域の生活基盤を支えるための社会インフラである廃棄物処理施設等の整備支援を行う循環型社会形成推進交付金事業の拡充や新しい制度創設により島外搬出費用を軽減するよう措置を講じること。併せて離島の環境保全の観点から、特別な財政的支援措置を講じること。

### ■ 義務教育費の国庫負担制度拡充を求める意見書

意見書の全文及び提出先は、唐津市議会のホームページで閲覧できます。

## 唐津市議会がインターネットで視聴できます

【放送する議会】 定例会および臨時会、決算・予算等特別委員会

【視聴方法】 唐津市議会ホームページからご覧いただけます

令和2年1月10日から、スマートフォン・タブレットでも視聴可能となりました。

※録画配信については、会議終了後、概ね3日(土・日・祝日を除く)以内に配信を開始します。

【問い合わせ】

議会事務局 TEL0955-72-9162

唐津市議会 インターネット中継

検索

# 4月臨時議会 議案質疑

提出された5件の議案に対して各会派から8名の議員が質疑を行いました。

## 上下水道の基本料金額を助成!

### ◎中小企業・小規模企業者持続化支援助成金

#### 【概要】

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により経営環境が悪化している市内事業者の事業継続を支援するため、助成金を交付する。

#### 【質疑】

上下水道基本料金相当を対象とした理由と想定される助成額、また申請方法や周知方法は。

#### 【経観】

理由は様々な業種が同じように負担する固定経費であること。助成金額は上下水道基本料金の4か月分で、事業所により違つが約1万円から約22万円。申請方法は郵便

申請。申請時期は7月末日まで。周知方法は市ホームページ等の周知に加えて、商工会議所や商工会、金融機関、業界団体などを通して、またSNSでの拡散なども取り入れる。



## 宿泊業、飲食業への助成!

### ◎観光産業持続化支援助成金

#### 【概要】

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により売り上げが大幅に減少している観光産業の基盤を支えるため、助成金を交付する。

#### 【質疑】

助成要件は。

#### 【経観】

要件は、事業継続の意思があることと、今年2月期から4か月間で1か月でも売上高が昨年同月より2割以上減少していること。

#### 【質疑】

複数店舗や、宿泊業と飲食業など別事業所を経営されている場合は重複して受け取ることが可能か、また新たに開業された場合は。

#### 【経観】

複数店舗の経営でも別事業所での経営でも店舗ごとに交付する。新規開業の場合は本年1月31日までに開業した場合を対象とする。

#### 【質疑】

国や県の給付金等と重複して受け取れることは可能か。

#### 【経観】

可能。

## 市民厚生委員会所管事務調査報告書

新型コロナウイルスの対応については、これからも継続して行っていく必要があるため、次のとおり実施されるよう求めます。

- 1 感染拡大について、感染防止の呼びかけ・日常の健康維持に対する取り組みなど、市民への啓発強化を図ること。
- 2 医療崩壊を起こすことがないように、安心して医療従事できるような体制の強化を図ること。
- 3 マスクや消毒剤など安定的な確保と供給に努めること。
- 4 大雨などによる自然災害の発生が今後懸念されるため、避難行動や避難所の設置運営に関し、早期にマニュアルを作成し周知を図ること。
- 5 社会基盤を支える関係機関の現状把握やニーズの把握を行い対応をすること。

次に、おうち温泉天徳の湯については、昨年7月から源泉の湯量が減少し、水道水での営業が続いておりますので、次のとおり実施されるよう求めます。

天徳の湯の現状と市の方向性について、早急に関係者に対し、丁寧な説明を行うこと。

## 委員会の現地調査

唐津市議会には4つの常任委員会が設置されています。付託された議案等の中から、現地確認が必要な箇所を選定し調査しています。



都市整備委員会

浜崎駅南北線（浜玉町）



総務教育委員会

唐津幼稚園（西城内）



市民厚生委員会

リョーユー幼稚園（和多田先石）



産業経済委員会

和多田用尺公民館（和多田用尺）

## 政務活動費をホームページで公開しています

令和元年度政務活動費の収支報告書と領収書などの関連書類を令和2年7月1日から市議会ホームページで公開しています。議会事務局でも写しの閲覧ができます。

### 「唐津市議会だより」編集委員会メンバー

- |              |           |
|--------------|-----------|
| ・委員長 吉村慎一郎   | ・委員 伊藤 一之 |
| ・副委員長 馬場 幸年  | ・委員 林 正樹  |
| ・編集長 江里 孝男   | ・委員 大西 康之 |
| ・委員 原 雄一郎    | ・委員 熊本 大成 |
| ・委員 青木 茂(1期) | ・委員 宮本 悦子 |
| ・委員 古藤 宏治    |           |

◎ 発行：唐津市議会

◎ 編集：「唐津市議会だより」編集委員会

唐津市議会事務局内

☎ 72-9162 FAX 75-1515

(☎847-8511 佐賀県唐津市西城内1番1号)

## 編集後記

毎日暑い日が続いてありますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

今回の補正予算は、新型コロナウイルス感染症緊急対策2次分として、国の地方創生臨時交付金及びモーターボート競走事業収益金等を活用し、感染拡大防止策や、雇用の維持と事業の継続を支援するための経費が計上され、その審議を行いました。今後とも、議会活動を正確に伝えることにより、市民の皆様により身近な議会だよりとなるよう努めてまいりたいと考えております。

皆様のご意見、ご感想をお待ちしております。